

総力取材! ハッピー! になる英語子育て / 最新! プリスクール&英語教室情報

子ども

英語力アップ

2013

0歳~12歳の英語情報ブック

ハワイで
親子留学!

いつでも、どんなことをすればいい?
年齢別 やってみたいこと

ヒントがいっぱい!
ライフスタイルにぴったりの
英語子育ての始め方

全国の現場より
レポート 小学校の英語活動

114名様に
プレゼント!

編集部おすすめ
教材・玩具

子どもが!
判読第一!

ハッピー!になる 英語子育て

アルク
www.alk.co.jp

定価 980円

今注目の英語学習スポット



今、親子留学の行き先として注目されているフィリピン。英語が公用語のひとつであるため英語のネイティブ・スピーカーが多く、語学学校も充実しています。日本からわずか5時間足らずで時差は1時間。親子で安心して英語を学ぶことができます。とからも人気を集めています。

取材・執筆 山田友樹

フィリピン で親子留学



海外で親子一緒に英語を学ぶとなると、気になるのは費用面。でもフィリピンなら、公用語の英語をリーズナブルな予算で学べます！

合宿プラン

マンツーマンの 親子コース で英語を学ぶ

学習プログラムの 質の高さにも注目！

短期留学で英語力をアップさせたい親子にとつて、フィリピンは非常に魅力的な国です。地味を選べば治安も悪くなく、何より授業料も滞在費も格安。ほかの英語圏の国への留学に比べると経済的負担も少なくすみます。学習プログラムも質が高く、短期間ながらマンツーマンレッスンやグループレッスンなど会話を中心とした密度の濃いコースが多彩にそろっています。また、南国のリゾートながら落ち着いた雰囲気で勉強に専念できるのも特徴。一方、休日にはリゾートらしいアクティビティもいろいろ楽しめます。オンもオフも充実した親子留学が可能です。

豊かな自然もフィリピンの魅力のひとつ。特に成田から直行便で5時間足らずのセブ島はビーチリゾート都市としても知られている。



マニラ

セブ島

Advice ▶▶▶ フィリピンで充実の語学研修を

フィリピンには毎年30万人以上の日本人が訪れています。そのうち語学研修を目的とする日本人渡航者は1万人を超え、最近では特別退職者移住ビザ制度が簡素化されたことから、ロングステイで訪れる日本人も増えています。

治安は安定しており、観光客が重大事件に巻き込まれることはほとんどありません。楽天的な国民性でみんな明るく、親日国としても知られています。マニラやセブ島の主要病院には日本人医師や日本人コーディネーターが常駐しているの

も日本人旅行者には心強いと思います。フィリピンは多くの国民が英語を話します。そのため多数の欧米企業がコールセンターを設置しており、フィリピンはその市場で世界一となっています。

美しいビーチリゾートも多く、学習の合間にさまざまなアクティビティを楽しむのもフィリピンならではの。スパやマッサージなどもリーズナブルなので、親子留学で訪れるお母さんもきっと満足されるでしょう。

英語学校

成田から直行便で5時間足らず!
マンツーマンで英語に強くなる!

セブ・パシフィック・インターナショナル・ランゲージ・スクール (CPILS)

セブ・パシフィック・インターナショナル・ランゲージ・スクール (CPILS) はセブ島にある人気の語学学校。毎年550～600人ほどの日本人を受け入れています。韓国人や中国人なども多く国際色豊か。充実したプログラムから親子留学でも高い評価を受けている学校です。

人気の理由のひとつはマンツーマンレッスン。英会話中心の実践的で効率的な授業で短期間でも高い効果が得られると好評です。親子留学の場合もそれぞれ個別にレッスン。一方、グループレッスンでは親子一緒に授業を受け、子どものレベルに合わせて進められます。1日のスケジュールはマンツーマン80分×3コマとグループレッスン80分×1コマ。カリキュラムは評判の高い

オックスフォード大学出版局の教材をベースにしているので高い信頼を得ています。また、日本人にとってはリーズナブルな授業料や滞在費も選ばれる理由のひとつ。物価も安く、とくに親子で行く場合は大きなメリットになるはずです。

大型ホテルを改装した学校には宿泊施設も完備しており、親子留学の場合は親子が同室となります。学校には初日のオリエンテーションや日常生活の相談相手を担当する日本人スタッフが常駐し、校内にはクリニックも併設。子どもを預けることができるチャイルドルームもあることで、親が自由時間にエスpressoやジョップングを安心して楽しむことができます。

休日には学校側が用意するアクティビティ



6階建てのホテルを改装しただけあり、外観もサービースもホテル並み。



CPILSでレッスン中の高岡由美子さん親子。



CPILSはフィリピン政府の正式登録を受けているので、安心度が高い。

Advice ▶▶▶ セブ島なら安心して英語が学べます!



CPILS マネージャー
林 留博さん

1978年生まれ。21歳でカナダに留学。ホテル経営専門学校を卒業した後、6カ月間現地一流ホテルで有給インターンとして勤務。帰国後、大手外資系ホテルに就職し、27歳のときCPILS JAPANに転職。現在マネージャーとして日本とフィリピンの英語教育の懸け橋となっている。

親子留学の場合、やはり母親に子どもがついてくるパターンが多いようです。子どもと一緒にめちゃんと決められたレッスンが受けられるのが魅力なのでしょう。CPILSでは小学生から受け入れていています。

フィリピンの英語の発音はアメリカ英語に近しいと思います。公共施設で働いている人の英語はクリアでわかりやすい。そんなところもセブ島が英語学習の場所として選ばれている理由ではないでしょうか。

に参加するのも楽しみ。周辺の島々を巡るアイランド・ホッピングやダイビングなどセブ島らしいアクティビティのほか、シティーツアーやダンスレッスンなどさまざまなプログラムに観光気分に参加することが可能です。

タレントの高岡由美子さんは2010年にCPILSで娘さんと親子留学を体験したひとりです。「なんといいってもこんな美しい島でアメリカ留学の約3分の1から4分の1の費用で良質な英語学習ができるのにはすばらしい」と高岡さん。インターネットルーム、フィットネスルーム、カフェテリア、プールなど学校施設の充実ぶりにも感激したそうです。「リゾートライフを楽しみながら気軽に親子で英語に親しめる時間をもつのはすごく楽しいです」。セブ島らしい語学研修に親子の思い出も深まったようです。

基本DATA

名称: Cebu Pacific International Language School
住所: Benedicto Bldg., MJ Cuenco Avenue
Cebu City Philippine 6000
日本事務所: 東京都江戸川区中葛西5-41-4
ESビル1F
TEL: 03-5676-2530
E-mail: japan@cpilis.com
URL: http://www.cpilis.jp

親子留学プラン<親子2人組の料金>2012年3月入学まで
CPILS系2人1室利用の場合 (授業料、宿泊代、食事代含む)
1週間コース: 139,100円
2週間コース: 201,380円
3週間コース: 253,560円

安全面を気にされる方は多いですが、セブ島は世界中から観光客が訪れるリゾートなので政府も力を入れています。これまで学生が事件に巻き込まれたことはありません。

帰国した親御さんに話を聞いてみると、「街並みが想像と少し違った」「食事が合わなかった」などの意見も確かにありますが、「子どものテストの成績が飛躍的に伸びた」「今度は子どもがひとりで行ってみたいと言っている」など好意的な感想も多数頂いています。